

平成30年度 建設技術フォーラム

参加
無料CPD・
CPDS認定
プログラム

『未来の建設技術』

- ▶ 次世代社会インフラ用ロボット技術
- ▶ IoT、AI、ビッグデータの活用
- ▶ i-Construction

11月21日(水) 10:30~17:00 (9:45受付開始)
22日(木) 10:30~16:30 (9:45受付開始)

会場：さいたま新都心合同庁舎1号館 1F 多目的室 2F 講堂 (500人収容)
埼玉県さいたま市中央区新都心1番地1

○基調講演 (21日 10:45~)



演題：
Society5.0を実現する技術政策

講師：
国土交通省関東地方整備局 局長
石原 康弘

○技術講演 (22日 15:15~)



演題：
動き出したi-Construction
~進化する建設技術~

講師：
立命館大学 理工学部 教授
建山 和由氏

○最新の建設生産技術の事例紹介 (22日 13:30~)

- ・最新の建設生産技術の事例を発表 (公益社団法人 土木学会 建設用ロボット委員会)

○政策紹介

- ・政策紹介① 関東地方整備局におけるPRISM (関東地方整備局 企画部 技術調整管理官)
- ・政策紹介② 老朽化する社会インフラに対する維持管理技術施策 (関東地方整備局 関東技術事務所長)

○技術発表、技術展示

- ・「未来の建設技術」関連の技術発表や技術展示
- ・ICT施工の流れ及び未来技術 (MR、VR、クラウドシステム) のデモンストレーション
- ・CIM活用状況の展示
- ・ITS技術の紹介



継続
教育

「建設コンサルタンツ協会 CPDプログラム」、「全国土木施工管理技士会連合会 CPDSプログラム」、「土木学会 認定 CPDプログラム」、「測量系CPD協議会 CPDプログラム」の認定を受けています。
継続教育単位取得を希望される方は必ず事前申込みをお願いいたします。
なお、申込み方法については、関東地方整備局のHPをご確認ください。

<http://www.ktr.mlit.go.jp/giyutu/giyutu00000034.html>

建設技術フォーラム

検索

主催：国土交通省関東地方整備局

共催：公益社団法人 土木学会 建設用ロボット委員会

協力：埼玉県、さいたま市、(独)水資源機構、(一社)日本建設業連合会、(一社)日本道路建設業協会、
(一社)日本建設機械施工協会、(一社)建設コンサルタンツ協会、(一社)日本測量機器工業会、
(一社)埼玉県建設業協会、(一社)日本機械土工協会、(一社)日本建設機械レンタル協会、(公社)日本測量協会、
(一財)日本建設情報総合センター

お問合せ

建設技術フォーラム事務局

関東地方整備局 企画部 施工企画課内
TEL：048-600-1347
MAIL：ktr-kensetu-forum@ml.mlit.go.jp

平成30年度 建設技術フォーラム プログラム

11月21日(水)	受付・開場	9:45 ~			
	開会	10:30 ~ 10:45	開会挨拶	関東地方整備局長 石原 康弘	講堂
	基調講演	10:45 ~ 11:45	Society5.0を実現する技術政策	関東地方整備局長 石原 康弘	講堂
	技術展示	11:45 ~ 12:00	技術展示及び説明		多目的室
	デモンストレーション	12:00 ~ 12:40	ICT施工の流れ及び未来技術(MR、VR、クラウドシステム)のデモンストレーション	一般社団法人日本測量機器工業会	多目的室
	技術展示	12:40 ~ 13:00	技術展示及び説明		多目的室
	技術発表	13:00 ~ 13:20	現況計測データと3D計画モデルによる施工計画の高度化	福井コンピュータ株式会社	講堂
		13:20 ~ 13:40	Leica RTC360レーザースキャナーによるICTトンネル及び舗装3D計測	ライカジオシステムズ株式会社	講堂
		13:40 ~ 14:00	3D点群高速編集ツール WingEarth	アイサンテクノロジー株式会社	講堂
	技術展示	14:00 ~ 14:20	技術展示及び説明		多目的室
	デモンストレーション	14:20 ~ 15:10	ICT施工の流れ及び未来技術(MR、VR、クラウドシステム)のデモンストレーション	一般社団法人日本測量機器工業会	多目的室
	技術展示	15:10 ~ 15:30	技術展示及び説明		多目的室
	技術発表	15:30 ~ 15:50	GNSSを活用したAR技術「地下埋設物可視化システム」	清水建設株式会社	講堂
15:50 ~ 16:10		一般重機のロボット化 遠隔操作装置「サロゲート」	株式会社大林組	講堂	
16:10 ~ 16:30		ステレオカメラとタブレット端末を連動させたコンクリート構造物の自動配筋検査システム	鹿島建設株式会社	講堂	
政策紹介①	16:30 ~ 17:00	関東地方整備局におけるPRISM	関東地方整備局企画部 技術調整管理官 菱田 晃	講堂	
11月22日(木)	受付・開場	9:45 ~			
	政策紹介②	10:30 ~ 11:00	老朽化する社会インフラに対する維持管理技術施策	関東地方整備局 関東技術事務所長 宮武 一郎	講堂
	技術発表	11:00 ~ 11:20	現況路面データを基準に用いた3D切削システム	株式会社トプコン	講堂
		11:20 ~ 11:40	現場打ちコンクリート工事の新しい管理システム T-CIM/Concrete	大成建設株式会社	講堂
		11:40 ~ 12:00	地盤改良工のBIM/CIM対応と見える化を実現した新施工管理システムVisions-3D	株式会社不動テトラ	講堂
	技術展示	12:00 ~ 12:20	技術展示及び説明		多目的室
	デモンストレーション	12:20 ~ 13:10	ICT施工の流れ及び未来技術(MR、VR、クラウドシステム)のデモンストレーション	一般社団法人日本測量機器工業会	多目的室
	技術展示	13:10 ~ 13:30	技術展示及び説明		多目的室
	最新の建設生産技術の事例紹介 コーディネーター: (公社)土木学会 建設用ロボット委員会 委員長 建山 和由 氏	13:30 ~ 15:00	地場中小企業におけるICT活用の新たなチャレンジ	株式会社正治組	講堂
			地方からの建設用ロボット開発の発信	株式会社富士建	講堂
			深礎工事の大革命～孔内作業の解消を目指して～	エイト工業株式会社	講堂
	技術展示	15:00 ~ 15:15	技術展示及び説明		多目的室
	技術講演	15:15 ~ 16:30	動き出したi-Construction ～進化する建設技術～	立命館大学 理工学部 教授 建山 和由 氏	講堂

技術発表資料は、関東地方整備局ホームページに掲載します。
会場での配布はございませんので、印刷してお持ちください。

聴講のお申し込み

建設技術フォーラムを聴講される方は、関東地方整備局ホームページから事前に申し込みフォームにてお申し込み下さい。

※申し込みフォームは、ホームページに掲載しています。

※当日の受付により入場できますが、継続教育の単位取得はできません。

申し込みフォーム

関東地方整備局HP：<http://www.ktr.mlit.go.jp/>の
トップ画面下 [建設技術フォーラム](#) パナーをクリック
もしくは

建設技術フォーラム

検索

で検索してください。

建設技術フォーラム



会場のご案内



※会場には駐車場はありません

- ・さいたま新都心駅～徒歩約5分
- ・北与野駅～徒歩約10分

申込期限 平成30年11月16日(金)